

2019.12.20 No.1

発行：川口支所地域振興課内  
コミュニティ開設準備事務局

# 推進準備委員会 活動報告

## 第1回・第2回川口コミュニティ推進準備委員会開催

令和2年10月コミュニティセンター開設を目標に、第1回（10月25日）、第2回（11月18日）川口コミュニティ推進準備委員会が開催されました。3年から5年先の川口地域を見据え、今後の人口減少時代に住民活動拠点となるコミュニティセンターが果たすべき役割とは何なのか、真剣な議論が交わされました。

### ●第1回会議内容●

- ①委員長・副委員長の選任
- ②今までの検討状況と結果について
- ③今後のスケジュールについて
- ④意見交換

### ●第2回会議内容●

- ①第1回準備委員会の振り返り
- ②川口地域が求めるコミュニティセンターの姿や役割について
- ③委員会の情報発信について

### \*コミュニティ推進準備委員\*

委員長	小宮山 正久（地域委員長）
副委員長	阿部 和真（川口公民館長）
委員	丸山 強一郎（地域委員）
委員	星野 美香（地域委員）
委員	宮 未尋（地域委員）
委員	青柳 拓（地域委員）
委員	関 隆和（長岡市社会福祉協議会 川口支所長）
委員	丸山 亮浄（NPO 法人くらしサポート越後川口 理事）
委員	河上 徳明（川口町商工会 副会長）
委員	丸山 勝政（長岡市消防団 川口方面隊長）
委員	保科 光雄（川口牛ケ島総代）
委員	山田 博（長岡市老人クラブ連合会川口支部長）
委員	3 専門部会長

※敬称略



川口地域のコミュニティセンター開設については、平成27年度から4年間にわたりコミュニティ検討委員会の中で検討されてきました。しかし検討当初から4年が経ち、市の財政状況の変化に伴う施設と事業内容についての再考や支所との関係など、発想の転換が求められています。委員会ではこれまでの検討結果を踏まえつつ議論し、様々な意見をいただきました。（詳しくは裏面をご覧ください）

合併後10年を経て、行政に頼るばかりではなく、住民主体による地域の活性化を図ることが重要となっています。また他地域と同様に、施設の老朽化や空き施設の活用、自然災害が増加する中で地域の防災拠点をどこに設置するかなど、川口地域も多くの課題を抱えています。**住民目線で地域の問題を解決するためには地域住民の声が集まる拠点が必要であり、その役割を担うのがコミュニティセンターです。**今後は、支所職員も交えた専門部会（健康・福祉・子育て支援部会、文化・スポーツ部会、まちづくり部会）を12月中に開催し、コミュニティセンターの推進体制や事業について話し合っていきます。